

IT

切土搬出土量を容易に把握するために

広島県土木施工管理技士会
藤原メセナ建設株式会社 工務課

藤原 敬 士

1. 適用工種

土工切土搬出14,000m³他道路改良工事外 流用土として搬出。搬出箇所 9 カ所。

2. 改善提案

現在の土木業界は、IT（情報技術）と密接な関係にある。現場の内容自体は10数年前とそれほど、変貌しているとは思えない。

ただ、IT（情報技術）は日進月歩進化している。それも有効に使ってこそ価値が見いだされるものであり、そうでなければ全く意味がない。

当工事においては、掘削土搬出数量が14,000m³であり搬出先も 9 カ所にわたった。

その中で、容易に的確に仕事量が少しでも減らせるよう表計算ソフトを用い、搬出土量の集計表を作成した（表-1、図-1）。

簡単に搬出土量を把握することができ結果的には仕事量も減少し、コストダウンにも繋がった。

3. 従来工法の問題点

今までは、土量の搬出数量の把握は搬出台数、搬出数量のみを集計するのみで、どの車両が何台どこへ搬出したか確認が容易にできないため詳細な把握ができなかった。

そのため、工事途中での数量把握が困難なうえ、確認するために時間がかかり、その作業だけでもか

表-1 土砂搬出先別数量

搬出数量集計	搬出先別数量									
	高屋町許原(沖支路側)	西条町福永(上流側)	志和ヶ丘(多田橋側)	黒瀬町津広(大津工業)	河内町河戸(小津園)	高屋町許原(沖支路側)	西条町福永(上流側)	志和ヶ丘(多田橋側)	黒瀬町津広(大津工業)	河内町河戸(小津園)
1年度	711台	889台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
2年度	1,000台	866台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
3年度	946台	872台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
4年度	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
合計	2,657台	3,627台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
運搬距離	L=14.3km	L=9.6km	L=7.2km	L=13.5km	L=24.4km					

搬出先：一般国道 375号線道路特殊改良（1種）工事 東広島市高屋町許原

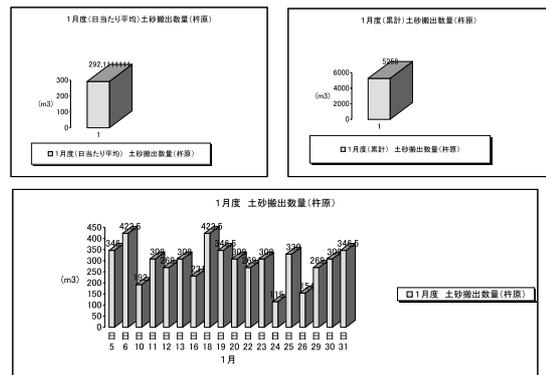


図-1 土砂搬出実績表

なりの労務費が掛かっていた。

さらに、表計算（表-2）のみで数量を入力確認するため、誤った入力集計に気づきにくく、最終的にすべてをチェックしないとイケないなど、多くの問題を抱えていた。

